

フサイチハッスルの09

全40口 ●1口50万円（総額2,000万円）

生産 ノーザンファーム 繋養 ノーザンファームYearling



120



120

ゼンノロブロイ × フサイチハッスル [牡]

ゼンノロブロイ
黒鹿 2000牡・黒鹿毛
2009年
4月24日フサイチハッスル
黒鹿 1996*サンデーサイレンス
Sunday Silence
青鹿 1986

Halo

Hail to Reason

Cosmah

Wishing Well

Understanding

Mountain Flower

*ローミンレイチェル
Roamin Rachel
鹿 1990

*マイニング

Mr. Prospector

I Pass

One Smart Lady

Clever Trick

Pie's Lady

*トニービン
Tony Bin
鹿 1983

*カンバラ

Kalamoun

State Pension

Severn Bridge

Hornbeam

Priddy Fair

ダイナシュガー
鹿 1981

*ノーザンデースト

Northern Dancer

Lady Victoria

サンドラターフ

*ヒッティングアウエー

*ロイヤルレジナ(3)

母系

FAMILY

母の父 *トニービン Tony Bin は愛国産、全欧古牡馬チャンピオン、伊仏15勝、凱旋門賞-G1。本邦チャンピオンサイアー。【BMS:主な産駒】アドマイヤベガ(ダービー-JPN1)、ハーツクライ(ドバイ シーマ クラシック-G1)、キャプテントウレ(皐月賞-JPN1)、ヴィクトリー(皐月賞-JPN1)、アドマイヤドン(JBCクラシック-JPN1・3回)

母 フサイチハッスルは3歳時、3戦入着。産駒
キャンディーストア(牝 鹿 スペシャルウィーク)1勝、東海②1勝
トゥザハッスル(牝 黒鹿 スペシャルウィーク)1勝

祖母 ダイナシュガーは4勝、4歳牝馬特別(西)-JPN2、BSN杯-OP、谷川岳S-OP、京王杯オータムH-JPN3 2着、同4着、牝馬東京タイムズ杯-JPN3 2着、同3着、関屋記念-JPN3 2着、同5着、東京新聞杯-JPN3 5着。産駒

ムッシュシェクル:7勝、阪神大賞典-JPN2、日経新春杯-JPN2、アルゼンチン共和国杯-JPN2、白鷺特別、筑前特別、京阪杯-JPN3 2着、天皇賞(春)-JPN1 3着、京都記念-JPN2 3着。種牡馬

シクレノンシェリフ:2勝、毎日杯-JPN3、皐月賞-JPN1 3着

シクレノンジュエル:3勝、仁山特別。産駒

ブティマカロン:1勝、忘れな草賞-OP 2着、②

フィールドジュエル:3勝、②

シュガーキャンディ:不出走。産駒

フィールドベアー:8勝、ファイナルS-OP、巴賞-OP、福島民報杯-OP、古都S、丹波特別、HTB杯、湯浜特別、函館記念-JPN3 2着、札幌記念-JPN2 3着、新潟大賞典-JPN3 3着、六甲S-OP 3着、大阪杯-G2 4着、阪急杯-G3 4着、京都金杯-G3 5着、②

テイエムハーン:2勝、南関東(公)1勝

キャンディッド:岩手(公)2勝、中央1勝、北関東①1勝

シクレノンヴォルク:1勝

シュガーエンジェル:1勝

曾祖母 サンドラターフは2勝。産駒

レジナサンドラ:1勝。産駒

デモリションマン:2勝、障3勝、新潟ジャンプS-JG3、東京オータムジャンプ-JG3 2着

ポイント

POINT

しなやかに伸びる首差しに牡馬としては細身に映るぐらいのスラッとした馬体は、現時点では母父の影響を強く感じます。しかしながら、サンデー後継種牡馬の中ではボリュームのある父の産駒であることを考慮すると、完成時にはバランスの取れた姿がイメージできます。レース巧者の多い父の産駒らしく人間に対して非常に従順で扱いやすく、スッと好位に付けて直線抜け出してくる危なげないレース運びを見せてくれるでしょう。放牧地での軽やかな脚捌きがとても印象的ですが、トップスピードの持続力も秀逸で、芝の中距離戦を舞台に長い差し脚を武器にした活躍が期待されます。